

養液栽培におけるバラの品種特性

農業・園芸総合研究所

1 取り上げた理由

バラは品種数が多く、その特性も様々である。種苗費が高く栽培期間も長いので、品種選定が経営に大きな影響を及ぼす。そこで、新品種を中心に各品種の特性を把握したので普及情報とする。

2 普及情報

- 1) 各品種の切り花本数，切り花長，切り花重，茎径，花首長，花蕾長，花蕾数，棘の数については表1，2のとおりである。
- 2) 表を参考にし，各生産者の経営に合わせて品種を選定する。

3 利活用の留意点

- 1) データはアーチング栽培におけるものであり，他の栽培様式では切り花本数等に違いがみられる可能性がある。

(問い合わせ先：農業・園芸総合研究所 園芸栽培部 電話 0 2 2 - 3 8 3 - 8 1 3 2)

4 背景となった主要な試験研究

1) 研究課題名及び研究期間

新品目と大規模利用に対応した宮城型養液栽培システムの改良 平成 14 ~ 16 年

2) 参考データ

a 耕種概要

定植日 2001年2月27日～4月26日

栽培様式 ロックウールアーチング栽培

栽植様式 高さ45cmの高設ベンチにロックウールマット(91×20×7.5cm)を2列に並べ，1マット当たり6～7株を定植した。通路は105cmとした。

b 各品種の特性

表1 スプレータイプ品種の特性

品種名	花色	切り花本数(本/10株)				切り花長 (cm)	切り花重 (g)	茎径 (mm)	花蕾長 (cm)	花蕾数	棘 の数	特記事項	
		1年目 (6~2月)	2年目(4~12月)										上位等級品 (比率%)
		4~6月	7~9月	10~12月									
さくら	ピンク	52	157	49	(31)	53.6	17.8	5.0	2.4	4.3	年間を通じて品質が安定している		
			51	59	47		56.1	21.5	5.5	2.8		4.4	
スターマイン	ピンク	69	145	111	(76)	58.1	22.7	5.0	3.2	3.6	側枝が伸び易く，揃いにくい		
			51	65	30		67.3	33.1	5.2	4.1		3.3	
ラブミーテンダー	ピンク	72	125	121	(97)	91.2	38.7	6.1	3.0	4.8	切り花長が長すぎる傾向あり (土耕向き)		
			48	48	29		91.2	58.5	6.3	3.9		5.6	
アメジスト	紫	61	100	92	(92)	73.3	23.8	5.2	2.6	4.5	<新品種> 探花枝が倒れ易い 高温期に奇形花が発生する		
			36	43	21		83.7	41.2	5.9	3.7		4.7	
リトルマーベール	赤	50	152	68	(45)	48.3	15.5	4.9	1.9	5.9	赤のスプレーバラの定番品種 高温期は花房形が乱れ易い		
			51	69	32		65.0	24.8	5.6	2.5		6.0	
タマンゴ	赤	33	95	59	(61)	51.0	28.7	5.9	2.5	3.9	<新品種> 花形が珍しい うどんこ病がやや発生し易い		
			37	33	26		70.1	46.7	6.6	3.2		4.0	
グライダーファンタジー	白	38	98	75	(76)	60.1	34.6	6.5	3.2	4.5	高温期に茎葉の硬化や茎割れが発生する		
			38	33	28		81.0	51.3	7.3	4.2		4.4	
ティアラ	クリーム	47	109	89	(82)	66.7	31.0	5.5	2.5	3.9	<新品種> 探花枝が倒れ易い 高温期に奇形花が発生する		
			35	38	36		74.6	50.3	5.8	3.7		5.1	

1 切り花長60cm以上を上位等級品とした

2 数値はそれぞれ，9月調査(上段)と12月調査(下段)の結果

表2 スタンダードタイプ品種の特性

品種名	タイプ 花色	切り花本数(本/10株)				切り花長 (cm)	切り花重 (g)	茎径 (mm)	花首長 (cm)	花書長 (cm)	棘 の数	特記事項
		1年目 (6~2月)	2年目(4~12月)		上位等級品 (比率%)							
ノブレス	HT ピンク	87	161		69	61.5	25.1	6.1	6.2	4.1	ピンク色の定番品種	
			66	57	39	(41)	71.4	36.1	6.3	8.5		5.7
プリティブライト	HT ピンク	140	243		187	88.4	30.0	6.2	8.5	4.0	<新品種> 年間を通じて品質が安定している	
			103	88	52	(76)	80.3	34.0	5.7	9.8		5.5
プリティウーマン	HT ピンク	118	193		150	76.7	23.9	5.4	8.8	4.2		
			54	81	58	(76)	79.4	32.2	5.2	8.8		5.5
プライダルソニア	HT ピンク	52	102		57	66.6	27.5	6.1	12.9	4.5	年間を通じて品質が安定している うどんこ病がやや発生し易い	
			42	38	22	(53)	65.4	28.5	5.4	12.4		6.0
湘南ファンタジー	HT ピンク	76	118		22	50.9	22.1	5.5	10.7	3.8	高温期に花が小型化しやすい	
			44	48	25	(17)	64.0	31.8	5.7	13.3		5.1
フレンドソニア	HT ピンク	99	120		68	73.1	36.9	6.9	12.3	4.5	うどんこ病がやや発生し易い	
			44	47	28	(52)	60.9	28.7	5.1	11.1		5.3
ドロレス	HT ピンク	21	107		106	86.8	40.7	6.6	18.8	4.5		
			37	53	17	(90)	101.2	45.7	6.4	15.3		6.0
サファイア	HT ピンク	89	133		134	85.0	42.7	8.0	8.6	8.6	年間を通じて品質が安定している ボリューム感あり	
			50	55	28	(88)	101.5	58.4	7.4	11.9		6.0
ビッグタイム	HT 赤桃	137	208		137	64.0	25.5	5.3	10.9	5.1	ボリューム感あり	
			85	87	37	(59)	76.5	49.0	6.2	11.7		6.8
マリタイム	HT 濃藤	63	139		49	57.8	26.7	6.1	12.4	3.8	<新品種> 香りが強い 葉が大きくなり易い	
			45	71	23	(35)	74.4	55.3	7.2	11.8		4.7
デリーラ	HT 紫ピンク	79	110		65	63.8	23.7	5.2	7.7	3.9		
			23	56	31	(58)	87.3	41.3	6.1	7.8		5.2
シャキーラ	HT 鮮ピンク	60	123		67	65.9	33.4	6.7	10.3	4.1	<新品種>	
			45	55	22	(53)	79.8	45.7	7.1	11.0		5.5
スープレス	HT 淡ピンク	100	187		102	57.1	23.6	6.0	6.4	4.0		
			70	78	38	(51)	79.0	38.5	6.5	9.3		5.7
テンブテーション	HT 淡リモン	110	203		40	57.6	21.3	5.4	6.4	4.2		
			64	88	51	(19)	63.4	33.7	5.9	7.4		5.7
ロゼヴィアン	HT 赤	116	157		98	65.5	26.8	6.2	7.0	4.1	高温期に花弁数が減少する うどんこ病が発生し易い	
			54	59	43	(60)	81.4	38.9	5.9	8.8		5.7
ラプリーレッド	HT 赤	67	154		129	73.8	36.2	7.1	11.7	3.7	年間を通じて品質が安定している 花弁の展開に時間がかかる	
			63	63	29	(79)	80.3	40.3	6.0	9.6		5.7
オリエンタルレッド	HT 赤	82	135		64	63.3	21.3	5.2	10.1	4.7	<新品種> 高温期に花弁数が減少する	
			56	45	34	(42)	69.8	33.4	5.6	10.6		6.9
ピアノ	HT 赤	86	178		91	62.2	22.3	5.7	10.5	3.8	花が小さくなり易い	
			68	65	45	(48)	72.7	41.7	5.8	10.4		5.7
レッドベリリン	HT 赤朱	76	169		94	61.8	29.5	6.4	8.6	4.5		
			59	67	43	(55)	76.6	40.6	6.2	11.2		5.5
フレミングショット	HT 明朱	100	179		75	55.3	25.9	6.5	6.9	3.9	低温開花性あり(10~15)	
			64	78	38	(37)	62.8	32.5	6.4	8.0		4.8
パレオ90	HT オレンジ	73	165		81	56.9	29.0	6.0	11.3	4.5		
			58	76	31	(46)	76.6	38.4	6.5	15.7		6.2
カンターテ	HT オレンジ	66	86		53	57.7	30.1	6.7	6.9	4.2	<新品種> 葉はしっかりしているが反る傾向あり	
			34	33	19	(57)	77.0	51.7	7.4	9.1		5.3
チェルシー	F オレンジ	81	152		31	53.8	22.3	5.4	10.8	3.9	<新品種>	
			47	70	36	(20)	61.0	28.9	5.9	10.4		4.8
ゴールドストライク	HT 黄	148	216		106	63.0	30.2	5.8	7.8	4.4		
			67	103	46	(45)	77.9	43.1	6.2	8.3		5.0
デユカット	HT 黄	106	127		67	65.3	30.5	5.1	11.8	4.4	高温期に花弁が褪色する	
			44	50	33	(52)	76.6	42.9	5.9	10.7		5.4
ダカール	HT 黄土	94	182		84	55.5	21.0	5.6	9.2	3.2	<新品種> ボリューム感あり 年間を通じて品質が安定している	
			62	86	34	(44)	80.6	45.4	7.5	11.2		4.7
ティネケ	HT 白	37	202		138	66.4	28.1	5.5	12.9	4.2	白の定番品種 うどんこ病がやや発生し易い	
			75	90	37	(65)	76.4	40.1	6.6	11.6		5.6
アンジェラ	F 白	84	155		126	69.0	30.6	6.0	8.9	4.1	<新品種>	
			61	60	34	(79)	79.4	39.9	5.5	9.5		5.4
アンネマリー	HT 白	107	188		102	67.4	27.3	6.3	11.0	4.5	<新品種>	
			56	98	34	(53)	72.3	34.0	6.2	10.1		5.7
シェイド	HT グリーン	88	182		20	53.7	18.5	5.3	7.2	2.9	<新品種> 高温期に奇形花が発生し易い	
			59	77	46	(10)	55.3	27.0	5.2	9.9		4.7
ラプリーグリーン	HT グリーン	155	239		126	65.5	24.6	5.7	12.3	4.2	<新品種> 年間を通じ品質安定 うどんこ病がやや発生し易い	
			59	123	57	(52)	68.7	30.4	5.2	8.5		5.4
リンボ	B グリーン	69	121		47	52.0	27.1	5.8	10.5	4.0	<新品種> 花弁の展開に時間がかかる	
			37	64	20	(37)	70.8	47.3	6.3	11.8		4.6
ロマンティックキューソー	A クリーム	70	126		99	72.7	34.5	6.6	8.8	4.4	香りが強い 花色が珍しい 年間を通じて品質が安定している	
			36	50	40	(78)	80.7	37.4	5.6	9.3		5.1
ピアンカキャンディ	HT 淡ピンク	79	110		61	63.1	28.5	5.5	9.7	4.6	香りが強い 花色が珍しい 花弁の展開に時間がかかる	
			35	41	33	(54)	72.0	39.8	5.8	11.2		6.1
ブラックバックラ	HT 濃黒赤	77	114		79	77.4	34.2	6.6	10.2	3.8	<新品種> 花色が珍しい	
			40	45	29	(66)	78.8	43.5	7.0	11.0		5.3
メタリナ	HT 明青銅	69	154		25	47.2	17.3	4.6	8.4	3.8	香りが強い 花色が珍しい	
			59	64	31	(15)	54.4	24.7	5.6	8.5		5.1
ゴスペル	HT 赤弁裏白	65	116		69	67.1	33.8	6.5	10.2	3.6	花色が珍しい 花弁の展開に時間がかかる	
			36	51	30	(65)	89.4	44.8	6.3	12.6		5.1

- HT: ハイブリッドティーローズタイプ, F: フロリバンダローズタイプ, A: イングリッシュローズタイプ, B: 波状丸弁抱え咲き
- 切り花長70cm以上を上位等級品とした
- 数値はそれぞれ、9月調査(上段)と12月調査(下段)の結果

3) 発表論文等
なし